

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成29年4月13日(2017.4.13)

【公表番号】特表2016-514135(P2016-514135A)

【公表日】平成28年5月19日(2016.5.19)

【年通号数】公開・登録公報2016-030

【出願番号】特願2016-501388(P2016-501388)

【国際特許分類】

A 6 1 K	31/12	(2006.01)
A 6 1 K	31/353	(2006.01)
A 6 1 K	31/26	(2006.01)
A 6 1 K	31/7028	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/02	(2006.01)
A 6 1 K	36/31	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
A 6 1 P	25/00	(2006.01)
A 6 1 P	25/28	(2006.01)
A 6 1 P	25/16	(2006.01)
A 6 1 P	9/00	(2006.01)
A 6 1 P	21/02	(2006.01)
A 6 1 P	19/00	(2006.01)
A 2 3 L	33/10	(2016.01)

【F I】

A 6 1 K	31/12	
A 6 1 K	31/353	
A 6 1 K	31/26	
A 6 1 K	31/7028	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	35/02	
A 6 1 K	36/31	
A 6 1 K	45/00	
A 6 1 P	43/00	1 2 1
A 6 1 P	25/00	
A 6 1 P	25/28	
A 6 1 P	25/16	
A 6 1 P	9/00	
A 6 1 P	21/02	
A 6 1 P	19/00	
A 2 3 L	1/30	B
A 2 3 L	1/30	Z

【手続補正書】

【提出日】平成29年3月8日(2017.3.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】**【特許請求の範囲】****【請求項 1】**

増殖性疾患に対して対象を治療する方法であって、

a) こうした治療を必要とする前記対象に、エピガロカテキン-3-ガレートを含む組成物、クルクミンを含む組成物、並びにグリコシノレート及び/又はグルコラファニン及び/又はスルフォラファン(SFN)などのこれらの誘導体を含む組成物の有効量を投与することと、必要に応じて、修正ケトン生成食又はケトン生成食を前記対象に提供することと、若しくは、

b) 修正ケトン生成食又はケトン生成食を前記対象に提供することと、必要に応じて、こうした治療を必要とする前記対象に、エピガロカテキン-3-ガレートを含む組成物、クルクミンを含む組成物、並びにグルコシノレート及び/又はグルコラファニン及び/又はスルフォラファン(SFN)などのこれらの誘導体を含む組成物の有効量を投与することと、を含む方法。

【請求項 2】

前記増殖性疾患が、癌である、請求項1に記載の方法。

【請求項 3】

前記増殖性疾患が、急性リンパ球性白血病、急性骨髓性白血病、副腎皮質癌、エイズ関連癌、エイズ関連リンパ腫、肛門癌、虫垂癌、小脳星状細胞腫、基底細胞癌、胆管癌、肝臓外膀胱癌、膀胱癌、骨癌、骨肉腫及び悪性纖維性組織球腫、胎児性腫瘍、大脳星状細胞腫、上衣芽細胞腫、神経髄芽細胞腫、上衣細胞腫、中分化型松果体実質部腫瘍、テント上未分化神経外胚葉性腫瘍及び松果体芽細胞腫、視経路及び視床下部癌、脳脊髄腫瘍、乳癌、気管支腫瘍、バーキットリンパ腫、カルチノイド腫瘍、胃腸癌、頭頸部癌、中枢神経系リンパ腫、慢性リンパ球性白血病、慢性骨髓性白血病、慢性骨髓増殖性障害、結腸直腸癌、皮膚T細胞リンパ腫、子宮体癌、上衣芽細胞腫、上皮細胞腫、食道癌、ユーリングファミリー腫瘍、頭蓋外胚細胞腫瘍、肝臓外胆管癌、眼の癌、眼内黒色腫、網膜芽細胞腫、胆嚢癌、胃(Stomach)癌、胃腸カルチノイド腫瘍、胃腸間質性腫瘍(GIST)、頭蓋外胚細胞腫瘍、胚細胞腫瘍、性腺外胚細胞腫瘍、卵巣癌、妊娠性絨毛腫瘍、有毛状細胞性白血病、頭頸部癌、肝細胞(肝臓)癌、肝細胞(肝臓)癌、ホジキンリンパ腫、下咽頭癌、眼内黒色腫、脳島細胞腫瘍(脳臓内分泌腺)、カポジ肉腫、腎臓(腎細胞)癌、腎臓癌、喉頭癌、慢性リンパ性白血病、慢性白血病、骨髓性白血病、口唇及び口腔癌、肺癌、非小細胞肺癌、小細胞型リンパ腫、皮膚T細胞リンパ腫、非ホジキンリンパ腫、マクログロブリン血症、ヴァルデンストレム、骨の悪性纖維性組織球腫及び骨肉腫、神経髄芽細胞腫、上衣細胞腫、黒色腫、眼内メルケル細胞癌、中皮腫、原発不明の転移性頸部扁平上皮癌、口腔癌、多発性内分泌腫瘍症候群、多発性骨髓腫/形質細胞腫瘍、菌状息肉腫、骨髓異形成症候群、脊髓形成異常/骨髓増殖疾患、骨髓性白血病、多発性骨髓増殖障害、鼻腔及び副鼻腔癌、上咽頭癌、神経芽腫、非小細胞肺癌、口腔癌、口腔内癌、口唇及び口腔咽頭癌、骨肉腫及び骨の悪性纖維性組織症、卵巣上皮癌、卵巣胚細胞腫瘍、低悪性度卵巣腫瘍、脳臓癌、脳臓癌、脳島細胞腫瘍、乳頭腫、副鼻腔及び鼻腔癌、副甲状腺癌、陰茎癌、咽頭癌、クロム親和性細胞腫、中間型松果体実質腫瘍、松果体芽腫及びテント上原始神経外胚葉腫瘍、下垂体腫瘍、形質細胞新生物/多発性骨髓腫、胸膜配芽球腫、原発性中枢神経リンパ腫、前立腺癌、直腸癌、腎細胞(腎臓)癌、腎孟尿管癌、移行上皮細胞癌、染色体15上のNUT遺伝子が関与する呼吸器管の癌、網膜芽細胞腫、横紋筋肉腫、唾液腺癌、肉腫、ユーリング肉腫ファミリー腫瘍、カポジ肉腫、軟組織肉腫、子宮セザリー症候群、皮膚癌(非黒色腫)、皮膚上皮癌、メルケル細胞、小細胞肺癌、腸癌、扁平細胞癌、原発不明の頸部扁平上皮癌、テント上原始神経外胚葉腫瘍、T細胞リンパ腫、菌状息肉腫及びセザリー症候群、精巣癌、咽喉癌、胸腺腫瘍及び胸腺、甲状腺癌、腎孟尿管の移行上皮細胞癌、妊娠性絨毛腫瘍、原発部位が不明の上皮癌、尿道癌、子宮内膜肉腫、腫瘍、外陰癌、ワルデンシュトレーム型マイクログロブリン血症、及びウィルムス腫瘍からなる群から選択される、請求項2に記載の方法。

【請求項 4】

前記癌が、脳腫瘍、乳癌、結腸癌、及び肺癌からなる群から選択される、請求項2に記載の方法。

【請求項 5】

前記対象に、カイワレ大根、カイワレ大根抽出物若しくは前記抽出物又は前記カイワレ大根の粉末を投与することをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 6】

前記方法が、前記増殖性疾患を治療するための追加の療法又は療法（複数）をさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 7】

前記増殖性疾患を治療するための前記追加の療法又は療法（複数）が、放射線療法、化学療法、手術、小型分子、キナーゼ阻害、免疫療法、及び／又はモノクローナル抗体療法から選択される、請求項6に記載の方法。

【請求項 8】

前記追加の療法又は療法（複数）が、酢酸アビラテロン、アビトレキサート（メトトレキサート）、アブラキサン（パクリタキセルアルブミン懸濁型ナノ粒子化製剤）A B V D、A B V E、A B V E - P C、A C、A C - T、アドセトリス（ブレンツキシマブ ベドチン）A D E、アドリアマイシン（ドキソルビシン塩酸塩）、アドルシル（フルオロウラシル）、アフィニトール（エベロリムス）、アルダラ（イミキモド）、アルデスロイキン、アレムツズマブ、アリムタ（ペメトレキセドニナトリウム）、アロキシ（パロノステロン塩酸塩）、アムボクロリン（クロラムブシル）、アミノレブリン酸、アナストロゾール、アプレピタントアリミデックス（アナストロゾール）、アロマシン（エキセメスタン）、アルラノン（ネララビン）、三酸化アルセニン、アルゼラ（オファツムマブ）、アスパラギナーゼ エルヴィニア・クリサンセミ（E r w i n i a c h r y s a n t h e m i）、アバスチン（b e b a s h i z u m a b u）アキシチニブ、アザシチジン、B E A C O P P、ベンダムスチン塩酸塩、B E P、ベバシズマブ、ベキサロテン、ベキサー（トシツモマブ及びI-131ヨウ素 トシツモマブ）、ブレオマイシン、ボルテゾマブ、ボスリフ（ボスチニブ）ボスチニブ、ブレンツキシマブ ベドチン、カバジタキセル、カボザンチニブ-S-マレート、C A F、カンパス（アレムツズマブ）、カンプトサール（イリノテカン塩酸塩）、カペシタビン、C A P O X、カルボプラチニン、カルボプラチニン-タキソール、カルフィルゾマブ、C e e N U（ロムスチン）、セルビジン（ダウノルビシン塩酸塩）、セルバリックス（組換えH P V二価ワクチン）、セツキシマブ、クロラムブシル、クロラムブシル-ブレドニゾン、C H O P、シスプラチニン、クラフェン（シクロホスファミド）、クロファラビン、クロファレックス（クロファラビン）、クロラール（クロファラビン）、C M F、コメトリク（カボザンチニブ-S-マレート）、C O P P、コスメゲン（アクチノマイシンD）、クリゾチニブ、C V P（C O P）、シクロホスファミド、C y f o s（イホスファミド）シタラビン、シタラビン、リポソーム化シトサール-U（シタラビン）、シトキサン（シクロホスファミド）、ダカルバジン、ダコゲン（デシタビン）、アクチノマイシンD、ダサチニブ、ダウノルビシン塩酸塩、デシタビン、デガレリクス、デニロイキン、ジフィチトクス、デノスマブ、D e p o C y t（リポソーム化シタラビン）、D e p o F o a m（リポソーム化シタラビン）、デキストラゾキサン塩酸塩、ドセタキセル、ドキシル（ドキソルビシン塩酸塩リポソーム型）、ドキソルビシン塩酸塩、ドキソルビシン塩酸塩リポソーム、D o x - S L（ドキソルビシン塩酸塩リポソーム型）、D T I C - D o m e（ダカルバジン）、エフデックス（フルオロウラシル）、エリテック（ラスブリカーゼ）、エレンス（エピルビシン塩酸塩）、エロキサチン（オキサリプラチニン）、エルトロムボバグ オラミン、イメント（アプレピタント）、エンザルタミド、エピルビシン塩酸塩、E P O C H、アービタックス（セツキシマブ）、メシル酸エリプリン、エリベッジ（ビスモデギブ）、アルロチニブ塩酸塩、エルヴィナーゼ（アスパラギナーゼ エルヴィニア・クリサンセミ（E r w i n i a c h r y s a n t h e m i）

)、エトポフォス(リン酸エトポシド)、エトポシド、リン酸エトボシド、エバセット(ドキソルビシン塩酸塩リポソーム型)、エベロリムス、エビスタ(ラロキシフェン塩酸塩)、エキセメスタン、ファレストン(トレミフェン)、ファスロデックス(フルベストラント)、FEC、フェマーラ(レトロゾール)、フィルグラスチン、フルダラ(リン酸フルダラビン)、リン酸フルダラビン、フルオロプレックス(フルオロウラシル)、フルオロウラシル、フォレックス(メトトレキサート)、フォレックスPFS(メトトレキサート)、フォルフィル、フォルフィリ-ベシズマブ、フォルフィルノクス、フォルフォックス、フォロチン(プララトレキサート)、FULV、フルベストラント、ガルダシル(組換えHPV四価ワクチン)、ゲフィチニブ、ゲムシタビン塩酸塩、ゲムシタビン-シスプラチン、ゲムツズマブ オゾガマイシン、ジェムザール(ゲムシタビン塩酸塩)、グリベック(メシル酸イアマチニブ)、グルカルピダーゼ、ハラベン(メシル酸エリブリン)、ヘルセピン(トラスツズマブ)、HPV二価ワクチン(組換え体)、HPV四価ワクチン(組換え体)、ハイカムチン(トポテカン塩酸塩)、イブリツモマブ チウキセタン、ICE、イクルシグ(ボナチニブ塩酸塩)、アイフェックス(イホスファミド)、イホスファミド、イホスファミダム(イホスファミド)、メシル酸イマチニブ、イミキモド、インライタ(アキシチニブ)、イピリムマブ、イレッサ(ゲフィチニブ)、イリノテカン塩酸塩、イストダックス(ロミデプシン)、イキサベピロン、イクゼンプラ(イキサベピロン)、ジャカフィ(リン酸ルキソリチニブ)、ジェブタナ(カバジタキセル)、ケオキシフェン(ラロキシフェン塩酸塩)、ケピバンス(パリフェルミン)、キプロリス(カルフィルゾミブ)、トシリ酸ラパチニブ、レナリドミド、レトロゾール、ロイコボリンカルシウム、ロイケラン、(クロラムブシリ)、酢酸ロイプロリド、レブラン(アミノレブリン(酸))、リンフォリジン(クロラムブシリ)、リポドックス(ドキソルビシン塩酸塩、リポソーム型)、リポソーム化シタラビン、ロムスチン、ルプロン(酢酸ルプロリド)、ルプロンデポット(酢酸ルプロリド)、ルプロンデポット-Ped(酢酸ルプロリド)、ルプロンデポット3ヶ月(酢酸ルプロリド)、ルプロンデポット4ヶ月(酢酸ルプロリド)、マルキボ(硫酸ビンクリスチン、リポソーム型)、マチュイレーン(プロカルバジン塩酸塩)、メクロレタミン塩酸塩、メスナ、メスネックス(メスナ)、メタゾラストン(テモゾロミド)、メトトレキサート、メトトレキサートLPF(メトトレキサート)、メキセート(メトトレキサート)、メキセート-AQ(メトトレキサート)、ミトマイシンC、ミトジトレックス(ミトマイシンC)、MOPP、モズビル(ブレリキサフォル)、ムスタルゲン(メクロレタミン塩酸塩)、ムタマイシン(ミトマイシンC)、ミロサー(アザシチジン)、ミロタルグ(ゲムツズマブ オゾガマイシン)、ナノ粒子パクリカキセル(パクリタキセルアルブミン懸濁型ナノ粒子化製剤)、ナベルビン(酒石酸ビノレルビン)、ネララビン、ネオサー(シクロホスファミド)、ニューボジエン(フィルグラスチン)、ネキサバール(トシリ酸サロフェニブ)、ニロチニブ、ノルバデックス(クエン酸トモキシフェン)、Nplate(ロモプロスチン)、オファツムマブ、オマセタキシン、メペスクシネート、オンキャスパー(ペグアスパラガーゼ)、オンタック(デニロイキン ジフチトクス)、オキサリプラスチン、パクリタキセル、パクリタキセルアルブミン懸濁型ナノ粒子化製剤、パリフェルミン、パロノセトロン塩酸塩、パニツムマブ、パラプラット(カルボプラチニン)、パラプラチン(カルボプラチニン)、パゾパニブ塩酸塩、ペグアスパラガーゼ、ペメトレキセドニナトリウム、パージェタ(ペルツズマブ)、ペルツムマブ、プラチノール(シスプラスチン)、プラチノール-AQ(シスプラスチン)、ブレリキサフォル、ボナチニブ塩酸塩、プララトレキサート、ブレドニゾン、プロカルバジン塩酸塩、プロロイキン(アルデスロウキン)、プラリア(デノスマブ)、プロマクタ(エルトロンボバグ オラミン)、プロベンジ(シプロイセル-T)、ラロキシフェン塩酸塩、ラスブリカーゼ、R-CHOP、R-CVP、組み換えHPV二価ワクチン、組み換えHPV、四価ワクチン、レゴラフェニブ、レブリミド(レナリドミド)、リウマトレックス(メトトレキサート)、リツキサン(リツキシマブ)、リツキシマブ、ロミデスピン、ロミプロスチム、ルビドマイシン(ダウノルビシン塩酸塩)、リン酸ルキソリチニブ、スクレロソール・イントラブルーラル、アエロゾル(タルク)、シプロイセル-T、ト

シル酸ソラフェニブ、スプリシル（ダサチニブ）、スタンフォードV、滅菌タルク粉末（タルク）、ステリタルク（タルク）、スチバーガ（レゴラフェニブ）、リンゴ酸スニチニブ、ステント（リンゴ酸スニチニブ）、サイノビル（サリドマイド）、シンリボ（オマセタキシン メピスクシネット）、タルク、クエン酸タモキシフェン、タラビンPFS（シタラビン）、タルセバ（エルロチニブ塩酸塩）、タルグレチン（ベキサロテン）、タシグナ（ニロチニブ）、タキソール（パクリタキセル）、タキソテール（ドセタキセル）、テモダール（テモゾロミド）、テモゾロミド、テムシロリムス、サリドマイド、サロミド（サリドマイド）、トポサール（エトボシド）、トポテカン塩酸塩、トレミフェン、トリセル（テミロリムス）、トシツモマブ及びI-131ヨウ素トシツモマブ、トテクト（デクスラゾキサン塩酸塩）、トラスツズマブ、トレアンダ（ベンダムスチン塩酸塩）、トリセノックス（三酸化ヒ素）、タイケルブ（ニトシリ酸ラバチニブ）、バンデタニブ、VAMP、ベクティビックス（パニツムマブ）、VeIP、ベルバン（硫酸ビンプラスチン）、ベルケイド（ボルテゾミブ）、ベルサール（硫酸ビンプラスチン）、ベムラフェニブ、ベブシド（エトボシド）、ビアジュール（酢酸ロイプロリド）、ビダーザ（アザシチジン）、硫酸ビンプラスチン、ビンカサーPFS（硫酸ビンクリスチン）、硫酸ビンクリスチン、硫酸ビンクリスチンリポソーム型、酒石酸ビノレルビン、ビスマデジブ、ボラキサー（グルカルビダーゼ）、ボリノスタット、ボトリエント（パゾパニブ塩酸塩）、ウェルコボリン（ロイコボリンカルシウム）、ザーコリ（クロゾチニブ）、ゼローダ（カペシタビン）、XELOX、イクスゲバ（デノスマブ）、イクスタンジ（エンザルタミド）、ヤーボイ（イピリムマブ）、ザルトラップ（Ziv-Aflibercept）、セルボラフ（ベムラフェニブ）、ゼバリン（イブリツモマブ チウキセタン）、ザインカード（デクスラゾキサン塩酸塩）、Ziv-Aflibercept、ゾレドロン酸、ゾリンザ（ボリノスタット）、ゾメタ（ゾレドロン酸）、又はザイティガ（酢酸アビラテロン）から選択される化合物の1つ以上を投与することを含む、請求項7に記載の方法。

【請求項9】

前記方法が、修正ケトン生成食又はケトン生成食と、エピガロカテキン-3-ガレートを含む組成物、クルクミンを含む組成物、グリコシノレート及び/又はグルコラファニン及び/又はスルフォラファン（SFN）などのこれらの誘導体を含む組成物の有効量との両方を前記対象に提供することを含む、請求項1~8のいずれか一項に記載の方法。

【請求項10】

中鎖トリグリセリド、エピガロカテキン-3-ガレート、クルクミン、並びにグリコシノレート及び/又はグルコラファニン及び/又はスルフォラファン（SFN）などのこれらの誘導体を含む組成物を含む組成物。

【請求項11】

カイワレ大根、カイワレ大根抽出物若しくは前記抽出物又は前記カイワレ大根の粉末をさらに含む、請求項10に記載の組成物。

【請求項12】

前記組成物が、粉剤、液剤、乳剤又はゲル剤である、請求項10又は請求項11に記載の組成物。

【請求項13】

グルコシノレート及び/又はこれらの誘導体を含む前記組成物が、粉末状アブラナ科野菜、粉末状アブラナ科野菜スプラウト、アブラナ属（Brassica）の植物及び/又はそれらの粉末若しくはアブラナ属（Brassica）の植物のスプラウト及び/又はそれらの粉末の形態で提供される、請求項10~11のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項14】

グルコシノレート及び/又はこれらの誘導体を含む前記組成物が、粉末状アブラナ科野菜、粉末状アブラナ科野菜スプラウト、アブラナ属（Brassica）の植物及び/又はそれらの粉末若しくはアブラナ属（Brassica）の植物のスプラウト及び/又はそれらの粉末の形態で提供される、請求項12に記載の組成物。

【請求項15】

請求項 1 0 又は 1 1 に記載の前記組成物を含む食品。

【請求項 1 6】

前記食品が、液体食品、ゲル又は固体食品である、請求項 1 5 に記載の食品。

【請求項 1 7】

請求項 1 2 に記載の前記組成物を含む食品。

【請求項 1 8】

前記食品が、液体食品、ゲル又は固体食品である、請求項 1 7 に記載の食品。

【請求項 1 9】

請求項 1 3 に記載の前記組成物を含む食品。

【請求項 2 0】

前記食品が、液体食品、ゲル又は固体食品である、請求項 1 9 に記載の食品。